

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成30年2月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 12
3. 調査結果の概要	I - 13

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 7
3. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成30年2月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1 (1) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	2月1日~28日	通年連続

表-1 (2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	2月14日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

表－１(３) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(1)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	2月1日～28日	連続測定
浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS)	放流水 1点 内水 1点	2月7日、13日、20日、27日	1回／週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	2月13日	1回／月
全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		2月13日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月14日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)

表－１(４) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(2)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>塩化ビニルモノマー</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>2月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>2月14日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>2月13日</p> <p>内水</p> <p>2月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表－1(5) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月14日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン			2回/年 (8月、2月)

表－1(6) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	2月14日	2回／年 (8月、2月)

表－1(7) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	2月14日	2回／年 (8月、2月)
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン			

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系（鳥類））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 [a, b, c, d]	2月13日、14日	4回／年(2年おきに実施) (5月、6月、8月、2月)

表-1 (11) 事後調査の概要 (廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭)

調査項目		調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	2月2~8日 2月13~19日 2月21~27日	1週間×4回/年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	—	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	—	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	2月2日 2月13日 2月21日	4回/年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回/年 (6月、8月)

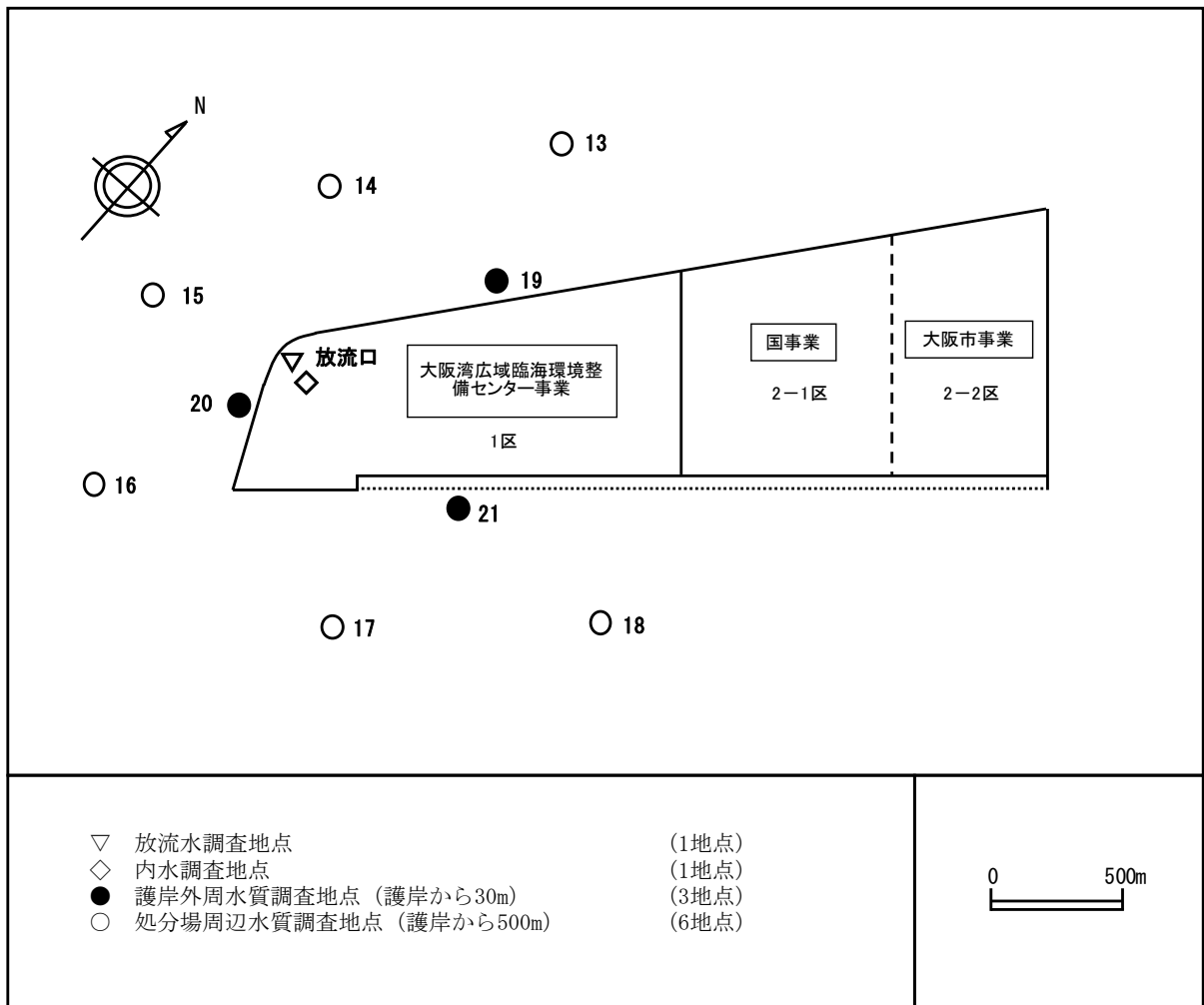
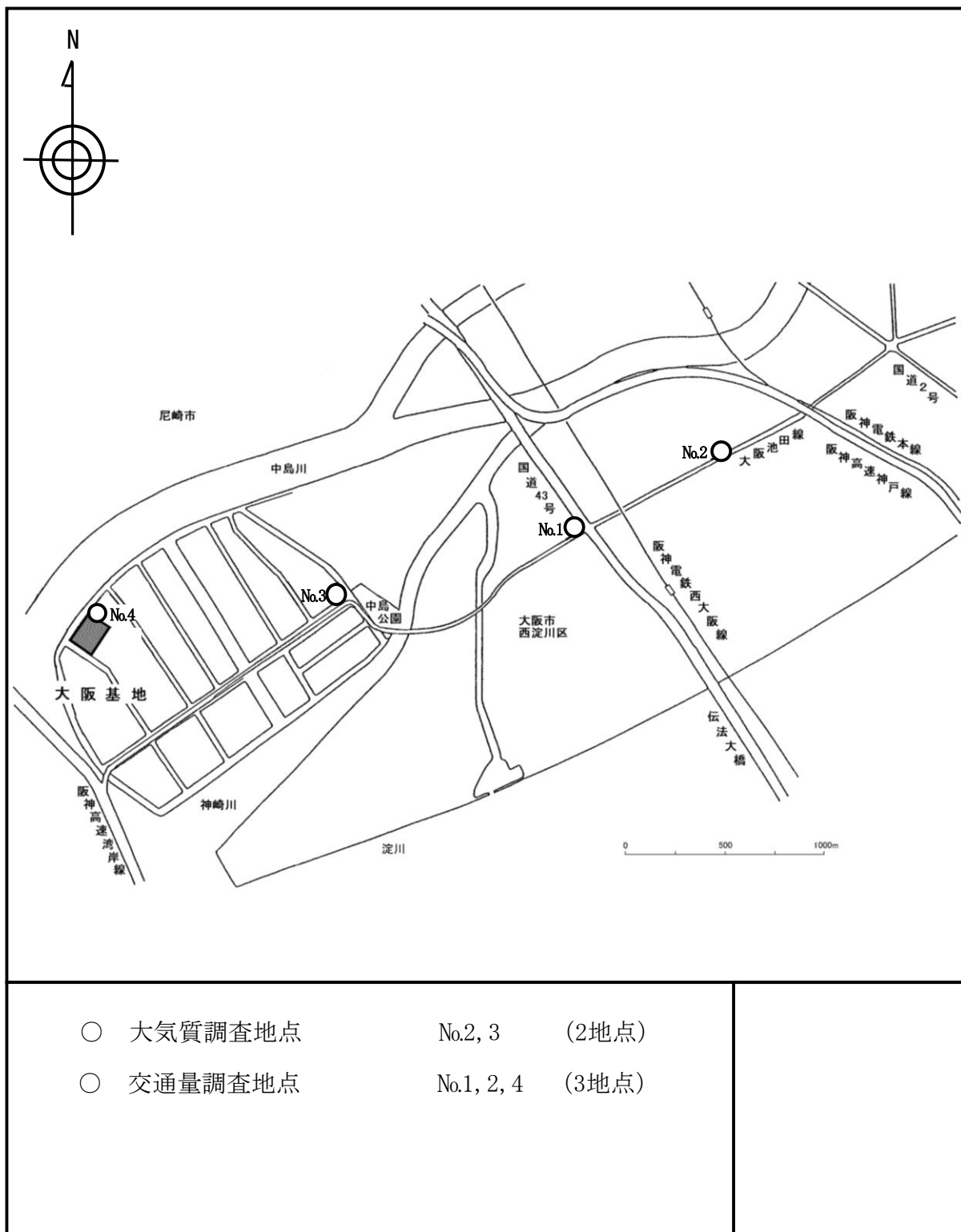


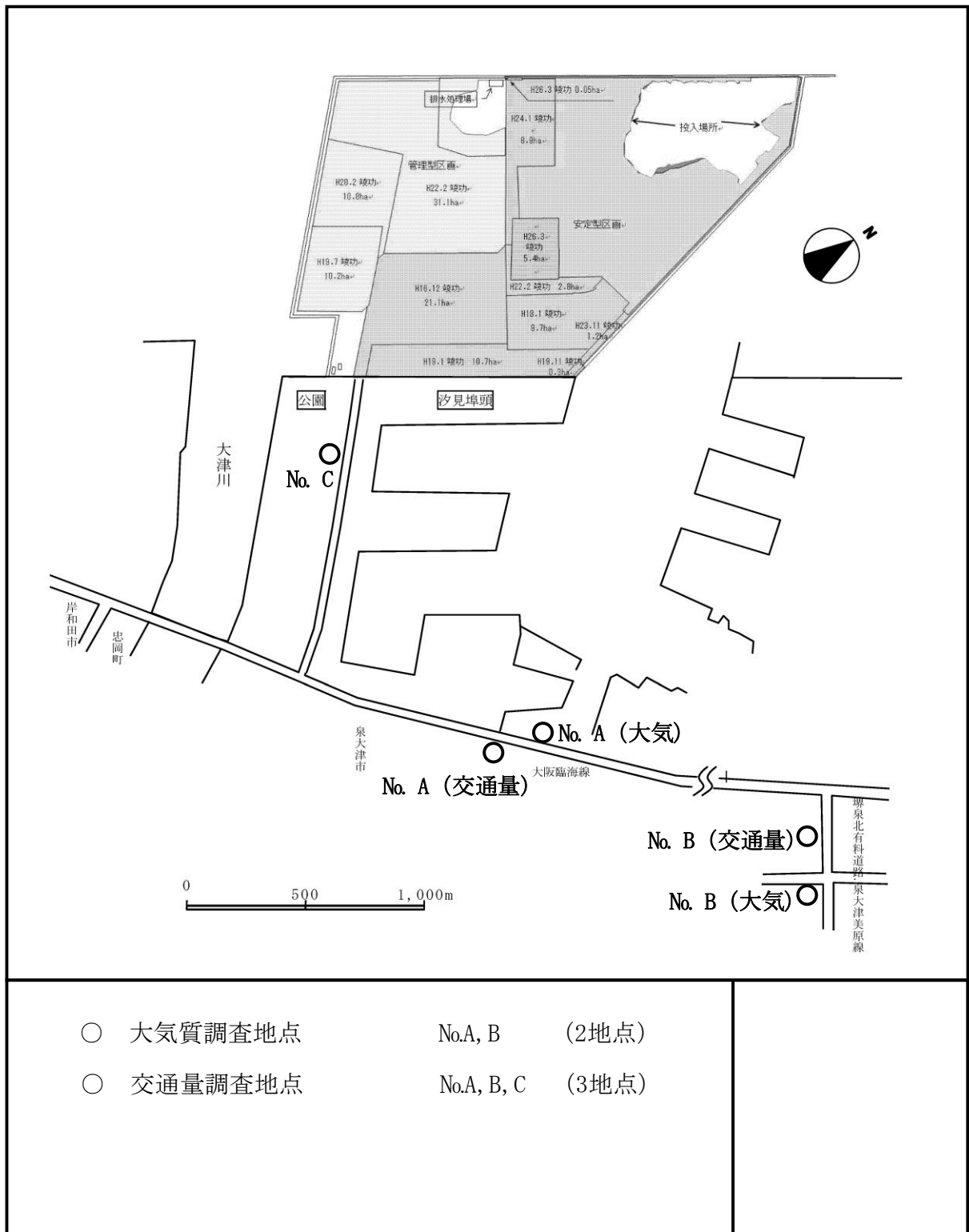
図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(平成30年2月)



図一(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (平成 30 年 2 月)



図一(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地) (平成 30 年 2 月)

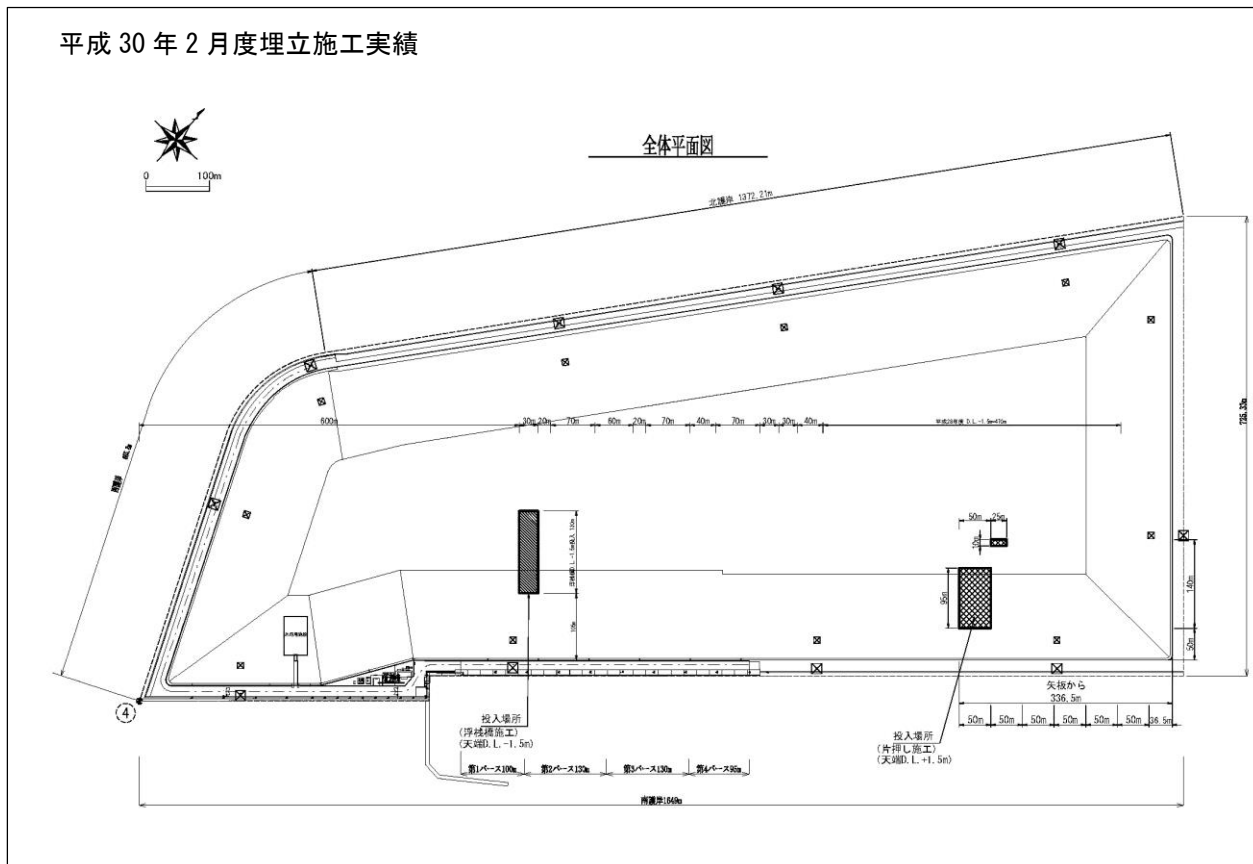


図一(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (平成 30 年 2 月)

- | | | |
|-----------|------------|-------|
| ○ 大気質調査地点 | No.A, B | (2地点) |
| ○ 交通量調査地点 | No.A, B, C | (3地点) |

2. 工事の実施状況

平成 30 年 2 月の工事の実施状況は、図－2 に示すとおりである。



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
4,450,833	31.8

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図－2 工事の実施状況 (平成 30 年 2 月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

平成 30 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

平成 30 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、2.4～4.1 度(カリン) (平均値 3.2 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、5.7～8.9℃ (平均値 6.8℃) の範囲であった。

pH は、8.0～8.1 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、25.3～27.4mg/L (平均値 26.5mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、8.5～9.5mg/L (平均値 9.1mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、1～2mg/L (平均値 2mg/L) の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、全測定を通じて報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、8.2 であり、放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、26mg/L であり、放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

T-N は、12mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

T-P は、0.10mg/L であり、放流水の基準値 (16mg/L、日間平均 8mg/L) 及び管理目標値 (4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、0 個/cm³ であり、放流水の基準値及び管理目標値 (日間平均 3,000 個/cm³ 以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書 (平成 30 年 2 月分【埋立中調査②】) で報告する。

・内水

SS は、4～5mg/L（平均値 4mg/L）の範囲であった。

FSS は、1～3mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であった。

pH は 8.3、COD は 29mg/L、T-N は 13mg/L、T-P は 0.14mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は 3 個/cm³であった。

健康項目等については、事後調査報告書（平成 30 年 2 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で 2～3mg/L、下層で 1～2mg/L の範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は上層で報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L、下層で報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層は全ての地点で 8.2、下層は 8.1～8.2 の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 2.9～3.6mg/L、下層で 2.3～3.2mg/L の範囲にあり、上層における調査地点 20、21、下層における調査地点 21 で環境基準値を上回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 20（3.3mg/L）、調査地点 21（3.6mg/L）、下層における調査地点 21（3.2mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L、下層で 1.5～3.3mg/L であり、この範囲にあるため本事業の影響によるものではないと考えられる。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 11～12mg/L、下層で 9.6～10mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.44～0.95mg/L、下層で 0.24～0.28mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 おいて環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21（0.95mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

キ) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.041～0.094mg/L、下層で 0.033～0.038mg/L の範囲にあり、上層における調査地点 20、21 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 20 (0.063mg/L)、調査地点 21 (0.094mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13～18) の調査結果は、上層で 0.033～0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数は $2.2 \times 10^2 \sim 4.9 \times 10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書 (平成 30 年 2 月分【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で 2～3 度(カリン)、下層で 3～6 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 1～3mg/L、下層で 1～3mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ～2mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ～1mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.2～8.3、下層で 8.1～8.2 の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 3.2～3.8mg/L、下層で 2.2～3.4mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層では調査地点 18 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 13 (3.2mg/L)、調査地点 14

(3.5mg/L)、15 (3.6mg/L)、16 (3.8mg/L)、17 (3.8mg/L)、18 (3.7mg/L) 及び下層における調査地点 18 (3.4mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L、下層で 1.5～3.3mg/L であり、上層ではこの範囲内にあり、下層では調査地点 18 においてこの範囲を若干上回っていたが、概ね同程度であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 10～12mg/L、下層で 9.8～10mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.50～1.1mg/L、下層で 0.21～0.34mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 13、14、16、17、18 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (0.64mg/L)、14 (0.60mg/L)、16 (0.85mg/L)、17 (0.89mg/L)、18 (1.1mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.036～0.093mg/L、下層で 0.030～0.61mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 13、14、16、17、18 において環境基準値を上回っており、下層では調査地点 16 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (0.065mg/L)、調査地点 14 (0.055mg/L)、調査地点 16 (0.069mg/L)、調査地点 17 (0.093mg/L)、調査地点 18 (0.079mg/L) 及び下層における調査地点 16 (0.061mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロコフィル a

クロコフィル a は上層で 8.8～17 μ g/L、下層で 4.9～10 μ g/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は 7.9×10^1 MPN/100mL～ 1.3×10^3 MPN/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

事後調査報告書（平成 30 年 2 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(3) 底質

1) 一般項目

事後調査報告書（平成 30 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査②】）で報告する。

2) 処分場周辺

事後調査報告書（平成 30 年 2 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(4) 騒音・低周波空気振動

2 月は実施せず。

(5) 悪臭

2 月は実施せず。

(6) 陸域生態系（鳥類）

事後調査報告書（平成 30 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査②】）で報告する。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.6m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 3.2m/sec であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 1.3m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東北東であり、平均風速は 1.4m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南南西であり、平均風速は 0.9m/sec であった。

(2) 騒音・振動

2月 は実施せず。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 1,203～1,537 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の

廃棄物輸送車総交通量は 24 台/10hr で、総交通量(13,602 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 756~1,443 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 19 台/10hr で、総交通量(12,025 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 94~309 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~27 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 84 台/10hr で、総交通量(1,830 台/10hr)に占める割合は 4.6% であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 2,416~3,444 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~12 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 59 台/10hr で、総交通量(27,041 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 1,316~1,788 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 8 台/10hr で、総交通量(14,828 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は 1,946~3,301 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 1~11 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 45 台/10hr で、総交通量(23,655 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 6~68 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 6~56 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 324 台/9hr で、総交通量(360 台/9hr)に占める割合は 90.0% であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 2,070~2,988 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~6 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 26 台/10hr で、総交通量(23,612 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと

考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 781～1,291 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 15 台/10hr で、総交通量(9,645 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 174～374 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～28 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 166 台/10hr で、総交通量(2,890 台/10hr)に占める割合は 5.7% であった。

(4) 悪臭

2 月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0以上9.0以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L以下	40mg/L以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L以下	50mg/L以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均60mg/L）以下	30mg/L以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均8mg/L）以下	4mg/L以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L以下 動植物油脂類含有量：30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均3000個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 悪臭

項目	基準値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 規制地域：大阪市の区域 ^{注1)} 、堺市の区域 ^{注2)} (泉大津市については、指導指針値 ^{注3)} の取り扱いである。)

- 注) 1. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；大阪市（平成18年1月告示）
2. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；堺市（平成19年11月告示）
3. 泉大津市悪臭公害防止指導要綱；泉大津市（昭和59年3月公布）

※ なお、大阪府の大気環境に関する環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月・水質（処分場周辺））

項目	区分	廃棄物等受入前調査 (平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月) 処分場周辺（調査地点13～18）	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ～ 8.7 (19/36)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/36)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ～ 8.1 (26/36)	4.3 ～ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ～ 3.3 (3/36)	2.4 ～ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ～ 12 (0/36)	9.1 ～ 9.8
	下層	1.9 ～ 9.5 (9/36)	5.8 ～ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ～ <0.5 (0/36)	<0.5 ～ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ～ 1.4	0.65 ～ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ～ 0.79	0.32 ～ 0.44 (0/6)
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ～ 0.18	0.067 ～ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ～ 0.16	0.034 ～ 0.075 (4/6)

注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点13～18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））

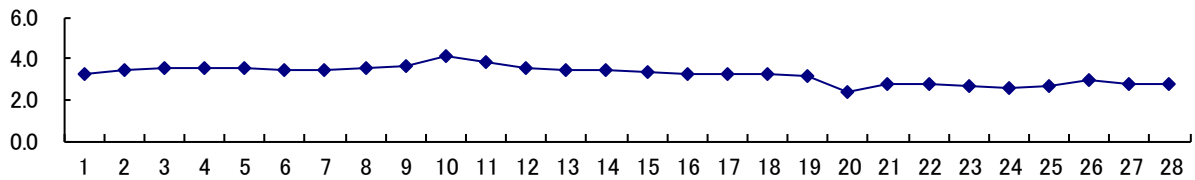
[平成30年 2月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	2.4	～	4.1	3.2
水温	[°C]	5.7	～	8.9	6.8
pH	[－]	8.0	～	8.1	8.0
COD	[mg/L]	25.3	～	27.4	26.5
DO	[mg/L]	8.5	～	9.5	9.1
特記事項					

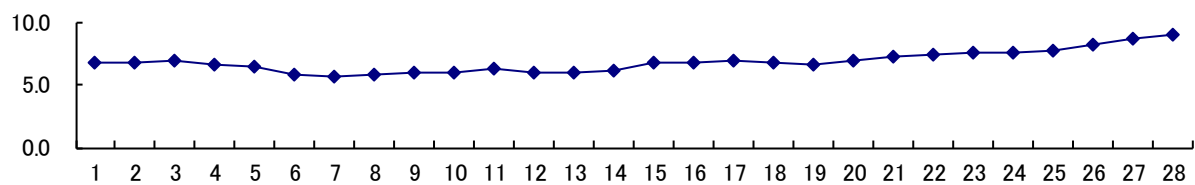
水質調査結果（放流水（連続測定））

[平成30年 2月分]

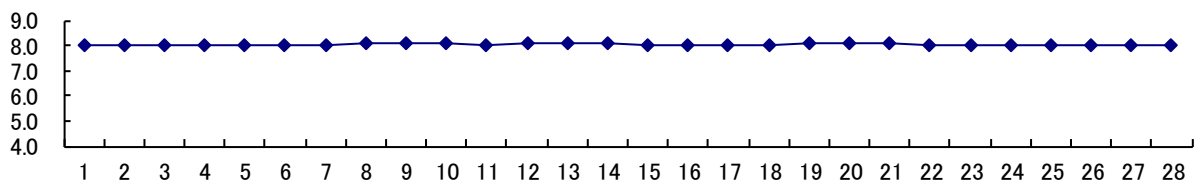
濁度[度(カリン)]



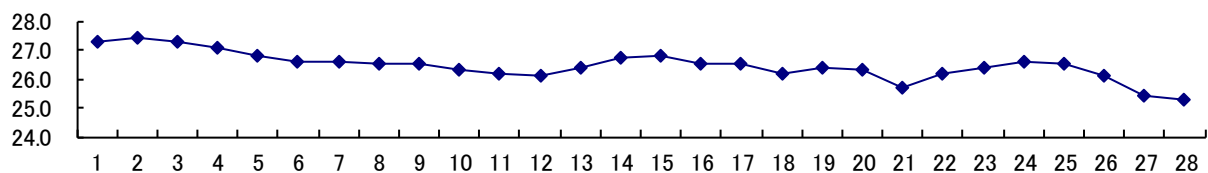
水温[°C]



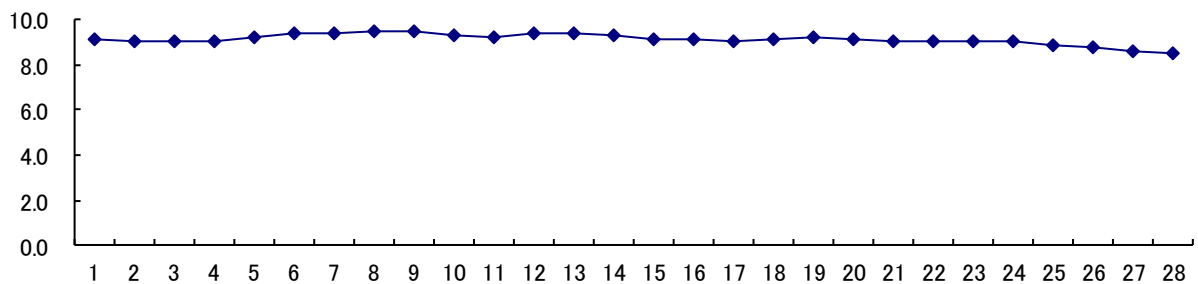
水素イオン濃度(pH)[-]



化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L]



水質調査結果（放流水、内水①）[平成30年2月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
2/7 (水)	10:00	2	< 1	9:40	5	2
2/13 (火)	10:00	2	< 1	10:30	4	2
2/20 (火)	10:00	1	< 1	9:40	4	3
2/27 (火)	10:00	2	< 1	9:40	4	1
平均値	—	2	< 1	—	4	2
最小値	—	1	< 1	—	4	1
最大値	—	2	< 1	—	5	3

特記事項

水質様式第 9 号

水質調査結果（放流水、内水②）[平成 30 年 2 月分]

調査日：平成30年 2月13日

項目 \ 区分	放流水	内水
時刻	10:00	10:30
pH[－]	8.2(19℃)	8.3(15℃)
COD[mg/L]	26	29
T-N[mg/L]	12	13

特記事項

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③）[平成 30 年 2 月分]

調査日：平成30年2月13日

項目 \ 区分	放流水	内水
時刻	10:00	10:30
T-P [mg/l]	0.10	0.14
n-ヘキサン抽出物質[mg/l]	< 0.5	< 0.5
鉍油類含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
動植物油脂含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数 [個/cm ³]	0	3

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[平成 30 年 2 月分]

調査日：平成30年2月14日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値	
	19	20	21					
時刻	9:08	9:38	10:31	—			—	
透明度 [m]	4.8	4.5	2.8	2.8	～	4.8	4.0	
水温	7.2	6.4	6.5	6.4	～	7.2	6.7	
[°C]	7.8	7.8	7.7	7.7	～	7.8	7.8	
塩分	30.4	29.8	25.2	25.2	～	30.4	28.5	
[—]	31.4	31.5	31.4	31.4	～	31.5	31.4	
浮遊物質量 (SS)	3	2	2	2	～	3	2	
[mg/L]	1	2	2	1	～	2	2	
不揮発性浮遊物質量 (FSS)	1	<1	<1	<1	～	1	1	
[mg/L]	<1	1	1	<1	～	1	1	
水素イオン濃度 (pH)	8.2	8.2	8.2	8.2	～	8.2	—	
[—]	8.1	8.1	8.2	8.1	～	8.2	—	
化学的酸素要求量 (COD)	2.9	3.3	3.6	2.9	～	3.6	3.3	
[mg/L]	2.8	2.3	3.2	2.3	～	3.2	2.8	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	11	11	12	11	～	12	11
	飽和度 [%]	99	101	103	99	～	103	101
全窒素 (T-N)	[mg/L]	0.44	0.58	0.95	0.44	～	0.95	0.66
		0.24	0.25	0.28	0.24	～	0.28	0.26
全燐 (T-P)	[mg/L]	0.041	0.063	0.094	0.041	～	0.094	0.066
		0.036	0.033	0.038	0.033	～	0.038	0.036
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	4.9×10^2	2.2×10^2	4.9×10^2	2.2×10^2	～	4.9×10^2	4.0×10^2	

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）[平成 30 年 2 月分]

調査日：平成30年2月14日

項目	調査点		13	14	15	16	17	18	最小値 ~ 最大値	平均値
時刻			8:52	9:23	8:56	9:54	10:12	10:47	—	—
透明度 [m]			3.8	4.5	3.7	3.8	3.3	2.5	2.5 ~ 4.5	3.6
水温 [°C]			7.3	7.1	6.6	7.1	7.1	6.9	6.6 ~ 7.3	7.0
			7.8	7.8	7.8	8.0	8.0	7.8	7.8 ~ 8.0	7.9
塩分 [-]			30.7	29.8	28.7	29.4	26.5	23.5	23.5 ~ 30.7	28.1
			31.4	31.5	31.4	31.7	31.7	31.5	31.4 ~ 31.7	31.5
濁度 [度(カリン)]			3	2	2	3	3	3	2 ~ 3	3
			3	3	3	3	4	6	3 ~ 6	4
浮遊物質量 (SS) [mg/L]			2	3	3	2	2	1	1 ~ 3	2
			3	3	2	2	1	2	1 ~ 3	2
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]			1	1	2	<1	1	<1	<1 ~ 2	1
			1	1	1	1	<1	<1	<1 ~ 1	1
水素イオン濃度 (pH) [-]			8.2	8.2	8.3	8.2	8.2	8.2	8.2 ~ 8.3	—
			8.2	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1 ~ 8.2	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]			3.2	3.5	3.6	3.8	3.8	3.7	3.2 ~ 3.8	3.6
			2.6	2.4	2.2	2.6	2.5	3.4	2.2 ~ 3.4	2.6
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]		10	11	11	12	11	12	10 ~ 12	11
	飽和度 [%]		9.9	9.9	10	10	9.8	10	9.8 ~ 10	9.9
全窒素 (T-N) [mg/L]			101	110	108	120	108	115	101 ~ 120	110
			102	102	103	104	102	103	102 ~ 104	103
全窒素 (T-N) [mg/L]			0.64	0.60	0.50	0.85	0.89	1.1	0.50 ~ 1.1	0.76
			0.25	0.25	0.34	0.24	0.21	0.27	0.21 ~ 0.34	0.26
全磷 (T-P) [mg/L]			0.065	0.055	0.036	0.069	0.093	0.079	0.036 ~ 0.093	0.066
			0.043	0.038	0.030	0.061	0.042	0.033	0.030 ~ 0.061	0.041
クロロフィル a (chl. a) [μ g/L]			8.8	10	14	16	15	17	8.8 ~ 17	13
			7.4	6.8	4.9	9.4	8.8	10	4.9 ~ 10	7.9
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]			<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5
大腸菌群数 [MPN/100mL]			7.9×10^2	1.3×10^3	1.7×10^2	4.9×10^2	3.3×10^2	7.9×10^1	$7.9 \times 10^1 \sim 1.3 \times 10^3$	5.3×10^2

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表（大阪基地）〔平成30年2月分〕

測定点		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表（堺基地）〔平成30年2月分〕

測定点		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	2	2
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表（泉大津基地）〔平成30年2月分〕

測定点		No. A	No. B
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	2 (金)	0.003	0.009	0.003	0.005
	3 (土)	0.002	0.005	0.002	0.004
	4 (日)	0.003	0.004	0.002	0.002
	5 (月)	0.002	0.004	0.002	0.003
	6 (火)	0.002	0.003	0.002	0.003
	7 (水)	0.003	0.005	0.003	0.004
	8 (木)	0.003	0.005	0.002	0.005
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.003		0.002	
日平均値の最高値 (ppm)		0.003		0.003	
1時間値の最高値 (ppm)		0.009		0.005	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	13 (火)	0.004	0.008	0.004	0.008
	14 (水)	0.005	0.013	0.004	0.010
	15 (木)	0.006	0.016	0.005	0.013
	16 (金)	0.006	0.014	0.006	0.015
	17 (土)	0.006	0.013	0.005	0.009
	18 (日)	0.003	0.007	0.003	0.006
	19 (月)	0.005	0.011	0.005	0.009
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.016		0.015	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成30年2月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	21 (水)	0.005	0.008	0.004	0.007
	22 (木)	0.004	0.007	0.003	0.006
	23 (金)	0.004	0.007	0.004	0.014
	24 (土)	0.005	0.008	0.004	0.006
	25 (日)	0.003	0.005	0.002	0.003
	26 (月)	0.005	0.009	0.005	0.009
	27 (火)	0.005	0.009	0.004	0.008
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.009		0.014	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	2 (金)	0.043	0.097	0.068	0.188
	3 (土)	0.024	0.067	0.034	0.123
	4 (日)	0.002	0.005	0.001	0.004
	5 (月)	0.005	0.021	0.003	0.009
	6 (火)	0.005	0.025	0.003	0.009
	7 (水)	0.009	0.034	0.007	0.022
	8 (木)	0.013	0.031	0.025	0.176
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.014		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.043		0.068	
1時間値の最高値 (ppm)		0.097		0.188	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	13 (火)	0.015	0.038	0.019	0.043
	14 (水)	0.022	0.049	0.029	0.083
	15 (木)	0.052	0.148	0.044	0.112
	16 (金)	0.024	0.087	0.023	0.088
	17 (土)	0.008	0.027	0.013	0.034
	18 (日)	0.001	0.003	0.002	0.005
	19 (月)	0.051	0.152	0.032	0.080
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.025		0.023	
日平均値の最高値 (ppm)		0.052		0.044	
1時間値の最高値 (ppm)		0.152		0.112	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成30年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	21 (水)	0.050	0.193	0.015	0.044
	22 (木)	0.047	0.167	0.012	0.053
	23 (金)	0.046	0.151	0.008	0.035
	24 (土)	0.045	0.177	0.006	0.043
	25 (日)	0.008	0.015	0.001	0.002
	26 (月)	0.045	0.144	0.008	0.046
	27 (火)	0.056	0.188	0.015	0.079
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.042		0.009	
日平均値の最高値 (ppm)		0.056		0.015	
1時間値の最高値 (ppm)		0.193		0.079	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	2 (金)	0.026	0.048	0.032	0.054
	3 (土)	0.018	0.028	0.018	0.040
	4 (日)	0.021	0.035	0.026	0.043
	5 (月)	0.031	0.057	0.037	0.068
	6 (火)	0.018	0.033	0.018	0.041
	7 (水)	0.015	0.029	0.017	0.038
	8 (木)	0.021	0.038	0.027	0.051
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	13 (火)	0.026	0.048	0.032	0.054
	14 (水)	0.018	0.028	0.018	0.040
	15 (木)	0.021	0.035	0.026	0.043
	16 (金)	0.031	0.057	0.037	0.068
	17 (土)	0.018	0.033	0.018	0.041
	18 (日)	0.015	0.029	0.017	0.038
	19 (月)	0.021	0.038	0.027	0.051
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成30年2月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	21 (水)	0.026	0.048	0.032	0.054
	22 (木)	0.018	0.028	0.018	0.040
	23 (金)	0.021	0.035	0.026	0.043
	24 (土)	0.031	0.057	0.037	0.068
	25 (日)	0.018	0.033	0.018	0.041
	26 (月)	0.015	0.029	0.017	0.038
	27 (火)	0.021	0.038	0.027	0.051
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地) [平成30年2月分]

測定点		No. 2			No. 3		
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	2 (金)	0.083	48.2	0.147	0.113	39.8	0.241
	3 (土)	0.048	50.0	0.102	0.062	45.2	0.164
	4 (日)	0.011	81.8	0.037	0.011	90.9	0.034
	5 (月)	0.020	75.0	0.050	0.020	85.0	0.039
	6 (火)	0.022	72.7	0.062	0.021	85.7	0.043
	7 (水)	0.032	75.0	0.078	0.032	78.1	0.063
	8 (木)	0.046	71.7	0.071	0.061	59.0	0.242
	有効測定日数 (日)		7			7	
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.038			0.046		
日平均値の最高値 (ppm)		0.083			0.113		
1時間値の最高値 (ppm)		0.147			0.242		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		60.5			56.5		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地) [平成30年2月分]

測定点		No. 1			No. 2		
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	13 (火)	0.045	66.7	0.083	0.049	63.3	0.086
	14 (水)	0.061	63.9	0.101	0.066	56.1	0.130
	15 (木)	0.094	43.6	0.200	0.084	47.6	0.164
	16 (金)	0.057	59.6	0.135	0.057	59.6	0.133
	17 (土)	0.033	75.8	0.066	0.042	66.7	0.074
	18 (日)	0.014	85.7	0.026	0.012	83.3	0.021
	19 (月)	0.093	46.2	0.219	0.072	55.6	0.137
	有効測定日数 (日)		7			7	
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.057			0.055		
日平均値の最高値 (ppm)		0.094			0.084		
1時間値の最高値 (ppm)		0.219			0.164		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		56.1			56.4		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地) [平成30年2月分]

測定点		No.A			No.B		
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	21 (水)	0.088	43.2	0.259	0.047	68.1	0.092
	22 (木)	0.080	41.3	0.230	0.040	70.0	0.099
	23 (金)	0.078	42.3	0.199	0.032	75.0	0.070
	24 (土)	0.078	42.3	0.242	0.024	75.0	0.088
	25 (日)	0.022	63.6	0.036	0.010	90.0	0.016
	26 (月)	0.080	43.8	0.200	0.035	77.1	0.092
	27 (火)	0.096	41.7	0.241	0.045	66.7	0.139
	有効測定日数 (日)		7			7	
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.075			0.033		
日平均値の最高値 (ppm)		0.096			0.047		
1時間値の最高値 (ppm)		0.259			0.139		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		42.7			72.7		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	2 (金)	0.029	0.042	0.041	0.082
	3 (土)	0.018	0.038	0.026	0.045
	4 (日)	0.009	0.028	0.011	0.024
	5 (月)	0.010	0.021	0.013	0.023
	6 (火)	0.009	0.035	0.015	0.027
	7 (水)	0.011	0.030	0.017	0.033
	8 (木)	0.018	0.040	0.019	0.030
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.015		0.020	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.029		0.041	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.042		0.082	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	13 (火)	0.015	0.025	0.009	0.030
	14 (水)	0.019	0.042	0.015	0.048
	15 (木)	0.037	0.052	0.035	0.050
	16 (金)	0.025	0.040	0.018	0.040
	17 (土)	0.026	0.049	0.024	0.040
	18 (日)	0.007	0.020	0.009	0.026
	19 (月)	0.024	0.045	0.020	0.050
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.022		0.019	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.037		0.035	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.052		0.050	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成30年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	21 (水)	0.021	0.033	0.024	0.035
	22 (木)	0.015	0.043	0.015	0.023
	23 (金)	0.021	0.035	0.021	0.045
	24 (土)	0.037	0.057	0.041	0.067
	25 (日)	0.029	0.049	0.035	0.065
	26 (月)	0.042	0.064	0.045	0.068
	27 (火)	0.024	0.039	0.023	0.031
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.027		0.029	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.042		0.045	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.064		0.068	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 2				No. 3			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	2(金)	0.8	1.8	N	N	0.8	2.4	W	W
	3(土)	1.4	2.9	N	N	1.6	3.8	NNW	NNE
	4(日)	3.7	5.8	W	W	4.8	7.8	WSW	W
	5(月)	3.7	5.0	W	W	5.0	6.7	W	W
	6(火)	3.8	5.2	WSW, W	W	4.7	6.1	W	W
	7(水)	3.0	4.7	SW	W	3.8	5.3	WSW	W
	8(木)	1.6	3.3	WSW, SW	NNE	1.7	4.1	WSW	E
	有効測定日数(日)		7				7		
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		2.6				3.2			
期間最大風速(m/s)		5.8				7.8			
期間最多風向(16方位)		W				W			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成30年2月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	13(火)	2.0	2.9	W	W	2.4	3.9	WSW	WSW
	14(水)	1.1	1.9	W	W	1.1	2.4	W	WSW
	15(木)	0.8	1.3	WSW	ESE	0.8	1.8	WSW	WSW
	16(金)	0.9	1.6	WNW	W	0.9	1.8	WSW	WSW
	17(土)	2.3	3.7	WNW	W	2.3	4.6	WSW	WSW
	18(日)	1.0	1.7	NNW	NNW	0.9	1.7	NNE	NNE
	19(月)	0.7	1.5	NW	E	0.4	0.9	N	ENE
	有効測定日数(日)		7				7		
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.2				1.3			
期間最大風速(m/s)		3.7				4.6			
期間最多風向(16方位)		W				WSW			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成30年2月分]

測定点		No.A				No.B			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	21(水)	1.4	2.5	SE	NW	0.8	1.8	NNW	NNW
	22(木)	1.4	2.5	E	E	0.8	1.5	W, SSW	SW
	23(金)	1.4	3.8	WSW	WSW	0.8	1.8	SSW	S
	24(土)	1.6	3.7	SW	WSW	1.1	2.5	SW	SW
	25(日)	2.2	4.0	ENE	ENE	1.1	1.8	NNE	NE
	26(月)	1.1	2.0	E	W	0.9	1.9	NNW	SE
	27(火)	1.0	2.6	SW	W	0.6	1.9	NNW	SSW
	有効測定日数(日)		7				7		
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.4				0.9			
期間最大風速(m/s)		4.0				2.5			
期間最多風向(16方位)		ENE				SSW			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地) [平成30年2月分]

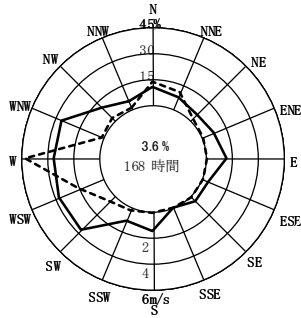
測定点: No.2

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		18	3	2	1	1	1	—	1	3	7	25	70	2	4	2	22	6	168
頻度 (%)		10.7	1.8	1.2	0.6	0.6	0.6	—	0.6	1.8	4.2	14.9	41.7	1.2	2.4	1.2	13.1	3.6	—
平均風速 (m/s)		1.0	0.7	1.0	1.6	0.5	0.6	—	1.5	1.1	3.6	3.6	3.4	3.4	1.4	0.6	1.4	0.1	—

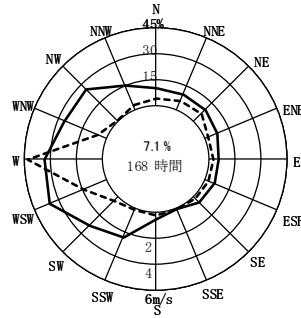
測定点: No.3

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		9	10	3	4	3	2	—	2	1	5	24	71	9	1	5	7	12	168
頻度 (%)		5.4	6.0	1.8	2.4	1.8	1.2	—	1.2	0.6	3.0	14.3	42.3	5.4	0.6	3.0	4.2	7.1	—
平均風速 (m/s)		1.3	1.3	1.0	0.7	0.7	0.6	—	0.5	2.3	3.1	4.7	4.4	3.5	3.4	2.0	1.4	0.1	—

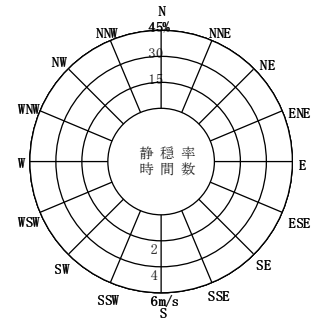
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図 (大阪基地) [平成30年2月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地) [平成30年2月分]

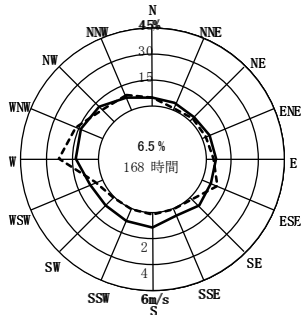
測定点: No.1

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		2	4	5	7	16	4	2	2	1	2	8	38	28	16	15	7	11	168
頻度 (%)		1.2	2.4	3.0	4.2	9.5	2.4	1.2	1.2	0.6	1.2	4.8	22.6	16.7	9.5	8.9	4.2	6.5	—
平均風速 (m/s)		0.5	0.4	0.7	0.8	0.8	1.0	0.6	1.2	1.1	0.9	1.1	1.7	1.8	1.6	1.0	0.6	0.2	—

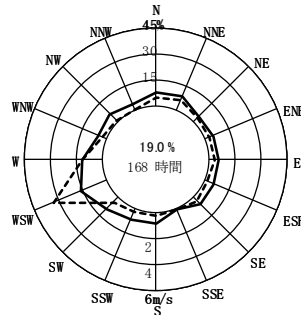
測定点: No.2

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		11	5	4	5	2	4	—	2	3	6	55	20	5	3	2	9	32	168
頻度 (%)		6.5	3.0	2.4	3.0	1.2	2.4	—	1.2	1.8	3.6	32.7	11.9	3.0	1.8	1.2	5.4	19.0	—
平均風速 (m/s)		1.2	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	—	0.8	0.8	1.2	2.1	1.6	0.8	0.9	0.6	1.1	0.2	—

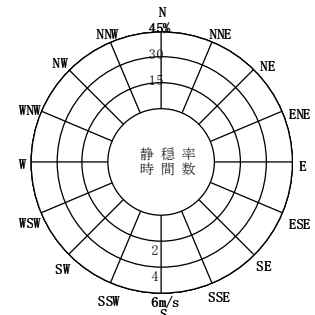
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図 (堺基地) [平成30年2月分]

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成30年2月分]

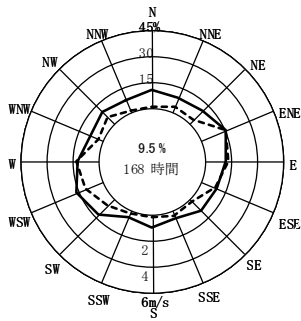
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	6	6	26	22	15	4	5	3	3	8	18	21	4	9	1	1	16	168
頻度 (%)	3.6	3.6	15.5	13.1	8.9	2.4	3.0	1.8	1.8	4.8	10.7	12.5	2.4	5.4	0.6	0.6	9.5	—
平均風速 (m/s)	1.2	1.4	2.0	1.6	1.3	1.3	0.6	1.0	0.5	1.7	2.1	1.6	1.0	1.3	1.0	1.4	0.2	—

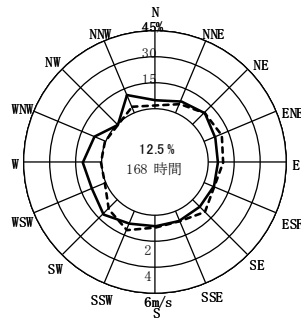
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	10	15	17	13	9	16	10	11	19	13	1	1	1	—	7	4	21	168
頻度 (%)	6.0	8.9	10.1	7.7	5.4	9.5	6.0	6.5	11.3	7.7	0.6	0.6	0.6	—	4.2	2.4	12.5	—
平均風速 (m/s)	1.0	1.2	0.9	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	1.0	1.5	1.2	1.5	1.0	—	1.5	0.7	0.2	—

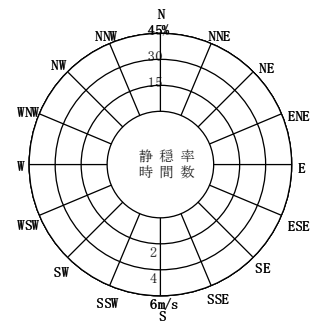
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図 (泉大津基地)[平成30年2月分]

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地） [平成30年2月分]

調査日時：平成30年2月2日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	6,966	6,636	13,602	24	0.2
No. 2	4,705	7,320	12,025	19	0.2
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	656	1,174	1,830	84	4.6

交通量調査結果総括表（堺基地） [平成30年2月分]

調査日時：平成30年2月13日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	12,740	14,301	27,041	59	0.2
No. 2	3,794	11,034	14,828	8	0.1
No. 3	9,614	14,041	23,655	45	0.2
No. 4	306	54	360	324	90.0

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [平成30年2月分]

調査日時：平成30年2月21日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. A	8,591	15,021	23,612	26	0.1
No. B	4,903	4,742	9,645	15	0.2
No. C	1,238	1,652	2,890	166	5.7

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.1

調査日時：平成30年2月2日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	318	660	978	0	32.5	0.0	210	108	318	0	66.0	0.0	528	768	1,296	0	40.7	0.0
09:00	417	366	783	3	53.3	0.4	252	168	420	0	60.0	0.0	669	534	1,203	3	55.6	0.2
10:00	511	378	889	1	57.5	0.1	420	228	648	0	64.8	0.0	931	606	1,537	1	60.6	0.1
11:00	483	294	777	3	62.2	0.4	362	288	650	2	55.7	0.3	845	582	1,427	5	59.2	0.4
12:00	380	306	686	2	55.4	0.3	355	324	679	1	52.3	0.1	735	630	1,365	3	53.8	0.2
13:00	289	378	667	1	43.3	0.1	343	318	661	1	51.9	0.2	632	696	1,328	2	47.6	0.2
14:00	477	372	849	3	56.2	0.4	326	318	644	2	50.6	0.3	803	690	1,493	5	53.8	0.3
15:00	404	264	668	2	60.5	0.3	302	402	704	2	42.9	0.3	706	666	1,372	4	51.5	0.3
16:00	414	288	702	0	59.0	0.0	289	342	631	1	45.8	0.2	703	630	1,333	1	52.7	0.1
17:00	222	258	480	0	46.3	0.0	192	576	768	0	25.0	0.0	414	834	1,248	0	33.2	0.0
8:00～18:00	3,915	3,564	7,479	15	52.3	0.2	3,051	3,072	6,123	9	49.8	0.1	6,966	6,636	13,602	24	51.2	0.2

交通量調査結果（大阪基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成30年2月2日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	247	222	469	1	52.7	0.2	193	432	625	1	30.9	0.2	440	654	1,094	2	40.2	0.2
09:00	278	360	638	2	43.6	0.3	294	366	660	0	44.5	0.0	572	726	1,298	2	44.1	0.2
10:00	242	348	590	2	41.0	0.3	343	336	679	1	50.5	0.1	585	684	1,269	3	46.1	0.2
11:00	332	408	740	2	44.9	0.3	325	330	655	1	49.6	0.2	657	738	1,395	3	47.1	0.2
12:00	272	324	596	2	45.6	0.3	342	480	822	0	41.6	0.0	614	804	1,418	2	43.3	0.1
13:00	126	366	492	0	25.6	0.0	145	438	583	1	24.9	0.2	271	804	1,075	1	25.2	0.1
14:00	243	222	465	3	52.3	0.6	300	420	720	0	41.7	0.0	543	642	1,185	3	45.8	0.3
15:00	253	438	691	1	36.6	0.1	296	456	752	2	39.4	0.3	549	894	1,443	3	38.0	0.2
16:00	156	366	522	0	29.9	0.0	54	180	234	0	23.1	0.0	210	546	756	0	27.8	0.0
17:00	156	414	570	0	27.4	0.0	108	414	522	0	20.7	0.0	264	828	1,092	0	24.2	0.0
8:00～18:00	2,305	3,468	5,773	13	39.9	0.2	2,400	3,852	6,252	6	38.4	0.1	4,705	7,320	12,025	19	39.1	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地） [平成30年2月分]

調査地点：No. 4

調査日時：平成30年2月2日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	38	126	164	2	23.2	1.2	36	96	132	0	27.3	0.0	74	222	296	2	25.0	0.7
09:00	61	30	91	13	67.0	14.3	56	36	92	14	60.9	15.2	117	66	183	27	63.9	14.8
10:00	43	68	111	9	38.7	8.1	44	37	81	9	54.3	11.1	87	105	192	18	45.3	9.4
11:00	29	30	59	5	49.2	8.5	35	31	66	6	53.0	9.1	64	61	125	11	51.2	8.8
12:00	40	54	94	4	42.6	4.3	35	30	65	5	53.8	7.7	75	84	159	9	47.2	5.7
13:00	32	48	80	2	40.0	2.5	38	12	50	2	76.0	4.0	70	60	130	4	53.8	3.1
14:00	47	66	113	5	41.6	4.4	46	150	196	4	23.5	2.0	93	216	309	9	30.1	2.9
15:00	8	36	44	2	18.2	4.5	20	30	50	2	40.0	4.0	28	66	94	4	29.8	4.3
16:00	12	54	66	0	18.2	0.0	6	72	78	0	7.7	0.0	18	126	144	0	12.5	0.0
17:00	18	30	48	0	37.5	0.0	12	138	150	0	8.0	0.0	30	168	198	0	15.2	0.0
8:00～ 18:00	328	542	870	42	37.7	4.8	328	632	960	42	34.2	4.4	656	1,174	1,830	84	35.8	4.6

交通量調査結果（堺基地） [平成30年2月分]

調査地点：No. 1

調査日時：平成30年2月13日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	493	1,237	1,730	2	28.5	0.1	393	900	1,293	3	30.4	0.2	886	2,137	3,023	5	29.3	0.2
09:00	807	882	1,689	9	47.8	0.5	649	456	1,105	1	58.7	0.1	1,456	1,338	2,794	10	52.1	0.4
10:00	953	660	1,613	5	59.1	0.3	690	408	1,098	0	62.8	0.0	1,643	1,068	2,711	5	60.6	0.2
11:00	754	522	1,276	4	59.1	0.3	637	528	1,165	1	54.7	0.1	1,391	1,050	2,441	5	57.0	0.2
12:00	706	564	1,270	4	55.6	0.3	664	529	1,193	5	55.7	0.4	1,370	1,093	2,463	9	55.6	0.4
13:00	722	624	1,346	8	53.6	0.6	633	637	1,270	4	49.8	0.3	1,355	1,261	2,616	12	51.8	0.5
14:00	654	534	1,188	6	55.1	0.5	634	594	1,228	4	51.6	0.3	1,288	1,128	2,416	10	53.3	0.4
15:00	817	684	1,501	1	54.4	0.1	649	552	1,201	1	54.0	0.1	1,466	1,236	2,702	2	54.3	0.1
16:00	487	810	1,297	1	37.5	0.1	552	582	1,134	0	48.7	0.0	1,039	1,392	2,431	1	42.7	0.0
17:00	378	1,422	1,800	0	21.0	0.0	468	1,176	1,644	0	28.5	0.0	846	2,598	3,444	0	24.6	0.0
8:00～ 18:00	6,771	7,939	14,710	40	46.0	0.3	5,969	6,362	12,331	19	48.4	0.2	12,740	14,301	27,041	59	47.1	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（塚基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成30年2月13日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	126	432	558	0	22.6	0.0	174	654	828	0	21.0	0.0	300	1,086	1,386	0	21.6	0.0
09:00	162	420	582	0	27.8	0.0	271	606	877	1	30.9	0.1	433	1,026	1,459	1	29.7	0.1
10:00	205	450	655	1	31.3	0.2	204	522	726	0	28.1	0.0	409	972	1,381	1	29.6	0.1
11:00	277	402	679	1	40.8	0.1	157	480	637	1	24.6	0.2	434	882	1,316	2	33.0	0.2
12:00	150	630	780	0	19.2	0.0	175	570	745	1	23.5	0.1	325	1,200	1,525	1	21.3	0.1
13:00	108	438	546	0	19.8	0.0	204	660	864	0	23.6	0.0	312	1,098	1,410	0	22.1	0.0
14:00	192	522	714	0	26.9	0.0	272	474	746	2	36.5	0.3	464	996	1,460	2	31.8	0.1
15:00	270	612	882	0	30.6	0.0	223	678	901	1	24.8	0.1	493	1,290	1,783	1	27.7	0.1
16:00	162	450	612	0	26.5	0.0	174	534	708	0	24.6	0.0	336	984	1,320	0	25.5	0.0
17:00	168	840	1,008	0	16.7	0.0	120	660	780	0	15.4	0.0	288	1,500	1,788	0	16.1	0.0
8:00～18:00	1,820	5,196	7,016	2	25.9	0.0	1,974	5,838	7,812	6	25.3	0.1	3,794	11,034	14,828	8	25.6	0.1

交通量調査結果（塚基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.3

調査日時：平成30年2月13日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	462	858	1,320	0	35.0	0.0	427	1,554	1,981	1	21.6	0.1	889	2,412	3,301	1	26.9	0.0
09:00	409	450	859	7	47.6	0.8	436	858	1,294	4	33.7	0.3	845	1,308	2,153	11	39.2	0.5
10:00	424	594	1,018	4	41.7	0.4	512	438	950	2	53.9	0.2	936	1,032	1,968	6	47.6	0.3
11:00	538	738	1,276	4	42.2	0.3	577	510	1,087	1	53.1	0.1	1,115	1,248	2,363	5	47.2	0.2
12:00	482	408	890	2	54.2	0.2	600	456	1,056	0	56.8	0.0	1,082	864	1,946	2	55.6	0.1
13:00	548	666	1,214	2	45.1	0.2	482	486	968	2	49.8	0.2	1,030	1,152	2,182	4	47.2	0.2
14:00	715	636	1,351	1	52.9	0.1	519	414	933	3	55.6	0.3	1,234	1,050	2,284	4	54.0	0.2
15:00	621	667	1,288	4	48.2	0.3	484	594	1,078	4	44.9	0.4	1,105	1,261	2,366	8	46.7	0.3
16:00	445	858	1,303	1	34.2	0.1	302	588	890	2	33.9	0.2	747	1,446	2,193	3	34.1	0.1
17:00	391	1,206	1,597	1	24.5	0.1	240	1,062	1,302	0	18.4	0.0	631	2,268	2,899	1	21.8	0.0
8:00～18:00	5,035	7,081	12,116	26	41.6	0.2	4,579	6,960	11,539	19	39.7	0.2	9,614	14,041	23,655	45	40.6	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.4

調査日時：平成30年2月13日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	13	1	14	14	92.9	100.0	6	0	6	6	100.0	100.0	19	1	20	20	95.0	100.0
09:00	22	14	36	24	61.1	66.7	24	8	32	26	75.0	81.3	46	22	68	50	67.6	73.5
10:00	27	1	28	28	96.4	100.0	26	8	34	28	76.5	82.4	53	9	62	56	85.5	90.3
11:00	19	7	26	20	73.1	76.9	20	1	21	21	95.2	100.0	39	8	47	41	83.0	87.2
12:00	17	2	19	19	89.5	100.0	20	2	22	22	90.9	100.0	37	4	41	41	90.2	100.0
13:00	21	0	21	21	100.0	100.0	24	0	24	24	100.0	100.0	45	0	45	45	100.0	100.0
14:00	17	2	19	19	89.5	100.0	14	7	21	15	66.7	71.4	31	9	40	34	77.5	85.0
15:00	15	0	15	15	100.0	100.0	15	1	16	16	93.8	100.0	30	1	31	31	96.8	100.0
16:00	2	0	2	2	100	100	4	0	4	4	100	100	6	0	6	6	100	100
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00~18:00	153	27	180	162	85.0	90.0	153	27	180	162	85.0	90.0	306	54	360	324	85.0	90.0

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.A

調査日時：平成30年2月21日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	344	1,039	1,383	3	24.9	0.2	240	1,074	1,314	0	18.3	0.0	584	2,113	2,697	3	21.7	0.1
09:00	408	594	1,002	0	40.7	0.0	392	678	1,070	2	36.6	0.2	800	1,272	2,072	2	38.6	0.1
10:00	663	672	1,335	3	49.7	0.2	555	774	1,329	3	41.8	0.2	1,218	1,446	2,664	6	45.7	0.2
11:00	480	498	978	0	49.1	0.0	516	576	1,092	6	47.3	0.5	996	1,074	2,070	6	48.1	0.3
12:00	414	546	960	0	43.1	0.0	517	631	1,148	2	45.0	0.2	931	1,177	2,108	2	44.2	0.1
13:00	476	583	1,059	3	44.9	0.3	360	690	1,050	0	34.3	0.0	836	1,273	2,109	3	39.6	0.1
14:00	420	690	1,110	0	37.8	0.0	549	564	1,113	3	49.3	0.3	969	1,254	2,223	3	43.6	0.1
15:00	439	672	1,111	1	39.5	0.1	378	774	1,152	0	32.8	0.0	817	1,446	2,263	1	36.1	0.0
16:00	450	738	1,188	0	37.9	0.0	450	780	1,230	0	36.6	0.0	900	1,518	2,418	0	37.2	0.0
17:00	264	918	1,182	0	22.3	0.0	276	1,530	1,806	0	15.3	0.0	540	2,448	2,988	0	18.1	0.0
8:00~18:00	4,358	6,950	11,308	10	38.5	0.1	4,233	8,071	12,304	16	34.4	0.1	8,591	15,021	23,612	26	36.4	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.B

調査日時：平成30年2月21日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	150	174	324	0	46.3	0.0	217	750	967	1	22.4	0.1	367	924	1,291	1	28.4	0.1
09:00	249	138	387	3	64.3	0.8	313	259	572	2	54.7	0.3	562	397	959	5	58.6	0.5
10:00	285	180	465	3	61.3	0.6	331	234	565	1	58.6	0.2	616	414	1,030	4	59.8	0.4
11:00	259	120	379	1	68.3	0.3	331	186	517	1	64.0	0.2	590	306	896	2	65.8	0.2
12:00	282	157	439	1	64.2	0.2	276	204	480	0	57.5	0.0	558	361	919	1	60.7	0.1
13:00	205	150	355	1	57.7	0.3	264	162	426	0	62.0	0.0	469	312	781	1	60.1	0.1
14:00	247	276	523	1	47.2	0.2	306	258	564	0	54.3	0.0	553	534	1,087	1	50.9	0.1
15:00	270	198	468	0	57.7	0.0	252	330	582	0	43.3	0.0	522	528	1,050	0	49.7	0.0
16:00	198	246	444	0	44.6	0.0	162	204	366	0	44.3	0.0	360	450	810	0	44.4	0.0
17:00	114	282	396	0	28.8	0.0	192	234	426	0	45.1	0.0	306	516	822	0	37.2	0.0
8:00～ 18:00	2,259	1,921	4,180	10	54.0	0.2	2,644	2,821	5,465	5	48.4	0.1	4,903	4,742	9,645	15	50.8	0.2

交通量調査結果（泉大津基地） [平成30年2月分]

調査地点：No.C

調査日時：平成30年2月21日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	60	109	169	7	35.5	4.1	6	18	24	0	25.0	0.0	66	127	193	7	34.2	3.6
09:00	92	135	227	11	40.5	4.8	85	34	119	17	71.4	14.3	177	169	346	28	51.2	8.1
10:00	63	144	207	9	30.4	4.3	70	30	100	10	70.0	10.0	133	174	307	19	43.3	6.2
11:00	72	62	134	14	53.7	10.4	59	73	132	12	44.7	9.1	131	135	266	26	49.2	9.8
12:00	84	121	205	7	41.0	3.4	39	90	129	3	30.2	2.3	123	211	334	10	36.8	3.0
13:00	53	72	125	11	42.4	8.8	66	89	155	11	42.6	7.1	119	161	280	22	42.5	7.9
14:00	72	88	160	10	45.0	6.3	94	120	214	16	43.9	7.5	166	208	374	26	44.4	7.0
15:00	96	68	164	14	58.5	8.5	77	63	140	14	55.0	10.0	173	131	304	28	56.9	9.2
16:00	78	72	150	0	52.0	0.0	36	126	162	0	22.2	0.0	114	198	312	0	36.5	0.0
17:00	6	30	36	0	16.7	0.0	30	108	138	0	21.7	0.0	36	138	174	0	20.7	0.0
8:00～ 18:00	676	901	1,577	83	42.9	5.3	562	751	1,313	83	42.8	6.3	1,238	1,652	2,890	166	42.8	5.7